

**就労継続支援A型 基本報酬に関する届出書**  
及び自己評価結果等の公表に係る届出書

## 1 事業所情報

事業所番号	4016701569									
事業所名称	MOYAIステーションねむのき									
事業の種別	●	就労継続支援A型	指定年月日	平成31	年	4	月	1	日	

## 2 公表状況

公表の有無	●	有	無	公表年月日	令和3	年	4	月	13	日
公表方法 (該当するものに●)	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)								
	●	URL	<a href="http://blog.livedoor.or.jp/moyai_engawa/">blog.livedoor.or.jp/moyai_engawa/</a>							
	●	具体的な方法	現在法人HPは改修中で多機能型事業所として放課後等デイサービスのえんがわにリンクを掲示しております。改修終了後、法人HPに移動掲示いたします。							

## 3 基本報酬算定区分

※以下自動入力。

## 評価点合計

	170点以上
	150点以上170点未満
●	130点以上150点未満
	105点以上130点未満
	80点以上105点未満
	60点以上80点未満
	60点未満
	なし(経過措置対象)

評価事項	評価内容	スコア
I 労働時間	三時間以上四時間未満	30
II 生産活動	各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
III 多様な働き方	合計点が六点又は七点である	25
IV 支援力向上のための取組	合計点が六点又は七点である	25
V 地域連携活動	実施あり	10

スコア合計(評価点) **130** 点

備考 ・ パソコン等の不具合等で、やむを得ず、一時的にインターネット以外の方法により公表している場合は、会報等を添付した上で、会報等の配布先、公表先を記載の上、現に公表されている箇所の写真を添付し提出してください。また、早急にインターネット上での公表が行われなかった場合、減算となる可能性があります。

- 自己評価結果等の公表にあたっては、別添4 2-1の各様式を用いて行ってください。地域貢献活動の報告書の公表については、別添4 2-2の様式を使用してください。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	MOYAIステーションねむのき
住所	福岡県北九州市八幡西区鉄王二丁目2番2号40号
電話番号	093-631-2111

事業所番号	4016701569
管理者名	日高 光起
対象年度	令和2年度

(I) 労働時間		30 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満	●	
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額以上	●	
②前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額以上		
③前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額未満		
④前々年度及び前年度において生産活動収支が利用者に支払う賞金の総額未満		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		25 点
◎ ①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	●	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	●	
小計（注1）	7	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上（※）		25 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上であった		
参加した職員が半数以上であった	●	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合		
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
どちらか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	●	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合		
2回以上の場合	●	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
小計（注2）	6	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（※）任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	●	
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数								
	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	30
労働時間									
生産活動									
多様な働き方									
支援力向上									
地域連携活動									

合計	130	点	/ 200点
----	-----	---	--------

（※）任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

指定就労継続支援A型事業所におけるスコア表(個別項目)

I 平均労働時間 30 点

実績として評価する年度 令和2 年度

月	延べ労働時間数	延べ利用者数
4月	246 時間	53 人
5月	175 時間	39 人
6月	285 時間	72 人
7月	273 時間	68 人
8月	235 時間	59 人
9月	265 時間	68 人
10月	279 時間	72 人
11月	285 時間	74 人
12月	319 時間	81 人
1月	293 時間	76 人
2月	294 時間	76 人
3月	362 時間	94 人
合計	3311 時間	832 人

評価内容			スコア
就労継続支援A型等のあった日の属する年度の前年度(以下、「前年度」という)において、当該就労継続支援A型事業所等と雇用契約を締結していた利用者の当該就労継続支援A型事業所等における労働時間の合計数を当該利用者の合計数で除して算出した、当該就労継続支援A型事業所等における一日当たりの平均労働時間数			
一	七時間以上		80
二	六時間以上七時間未満		70
三	五時間以上六時間未満		55
四	四時間三十分以上五時間未満		45
五	四時間以上四時間三十分未満		40
● 六	三時間以上四時間未満		30
七	二時間以上三時間未満		20
八	二時間未満		5
1日の平均労働時間数 (延べ労働時間数÷延べ利用者数)		4.0	時間

II 生産活動 40 点

実績として評価する年度 令和2 年度及び 令和元 年度

		生産活動収入 (A)	生産活動に係る経費 (B)	生産活動収支 (A)-(B)=(C)	利用者賃金総額 (D)
令和2	年度	7,427,300	1,789,323	5,637,977	2,932,758
令和元	年度	3,766,540	1,773,356	1,993,184	1,730,156

評価内容	スコア
前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支(生産活動に係る事業の収入から生産活動に係る事業に必要な経費を控除した額に相当する金額)	
● 一 各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	40
二 前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	25
三 前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上である	20
四 各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上でない	5

Ⅲ 多様な働き方 25 点

就業規則その他これに準ずるものにより、次のイからチまでに掲げる利用者に関する事項を定めていることをそれぞれ一点として算定した合計点(五点を限度とし、前年度において、その算定した点数に係る当該事項を、利用者の希望に基づき講じた場合には、その講じた事項ごとに一点を加算した点数とする。以下この事項において単に「合計点」という。)

※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入

イ	◎	①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
	●	0	実績なし	
ロ		②利用者を職員として登用する制度		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
		0	実績なし	
ハ		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
		0	実績なし	
ニ		④フレックスタイム制に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
		0	実績なし	
ホ	◎	⑤短時間勤務に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		◎短時間勤務に従事した人数1名
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		※実施した期間：令和2年6月1日～現在 就業時間(短時間)：10時00分～13時00分(3時間) 職務内容：事業所内でのクリーニング業務及び事務作業
	●	0	実績なし	
ヘ	◎	⑥時差出勤制度に係る労働条件		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		◎時差出勤制度を活用した人数1名 就業時間：13時00分～16時00分
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		職務内容：事業所内でのクリーニング業務及び事務作業
	●	0	実績なし	
ト	◎	⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		就労継続支援に有給休暇についての記載事項あり。
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
	●	0	実績なし	
チ	◎	⑧傷病休暇等の取得に関する事項		取組の具体的な内容
	1	就業規則等で定めている		◎傷病休暇等を取得した人数2名 ※取得した内容：入院による休暇 取得した期間：令和2年5月8日～5月29日 令和2年10月16日～令和2年11月30日 職務内容：事業所内でのクリーニング作業及び事務作業
	2	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
	●	0	実績なし	

合計点 7 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
一	合計点が八点以上である	35
●	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

IV 支援力向上のための取組

25 点

前年度(トに該当する場合にあっては、当該前年度の末日から起算して過去三年間)において、次のイからチまでのうち五つの項目に該当する場合に応じ、それぞれ当該項目に定めるところにより算定した点数(以下この事項において「合計点」という。) **※任意の5項目を選択 ※取組の具体的な内容について記入**

イ	◎	①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		取組の具体的な内容
	1	参加した職員が1人以上であった		◎研修実施回数外部 1回/内部 4回 対象職員数 3人 うち研修受講者数 2人
	●	参加した職員が半数以上であった		
0	実績なし			
ロ	◎	②研修、学会等又は学会誌等において発表		取組の具体的な内容
	1	1回の場合		
	2	2回以上の場合		
●	0 実績なし			
ハ	◎	③視察・実習の実施又は受け入れ		取組の具体的な内容
	1	どちらか一方のみの取組を行っている		八幡特別支援学校体験実習：令和2年7月27日～令和2年7月31日 令和2年11月2日～令和2年11月13日 外部放課後等デイサービスから依頼を受け、放デイ利用児童が担当者と共に年に複数回、視察に来られる。
	●	いずれの取組も行っている		
0	実績なし			
ニ	◎	④販路拡大の商談会等への参加		取組の具体的な内容
	1	1回の場合		*九州電力に赴きクリーニング受注依頼の商談を行う。  その後はメール等でやり取りを行う。
	●	2回以上の場合		
0	実績なし			
ホ	◎	⑤職員の人事評価制度		取組の具体的な内容
	2	人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
	0	実績なし		
◎	⑥ピアサポーターの配置		取組の具体的な内容	
ヘ	2	ピアサポーターを職員として配置している		
	0	実績なし		
	◎	⑦第三者評価		
ト	2	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
	●	0 実績なし		
	◎	⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等		
チ	2	都道府県知事が適当と認めるISOが定めた規格その他これに準ずるもの認証を受けている		
	0	実績なし		

合計点 6 点

評価内容	合計点に応じてスコアを判定	スコア
一	合計点が八点以上である	35
● 二	合計点が六点又は七点である	25
三	合計点が一点以上五点以下である	15

V 地域連携活動

10 点


※「公表方法」、各要件の「有」の合計 4 つに●をつけた場合にのみスコアが表示

評価内容				
前年度において、当該就労継続支援 A 型事業所等が地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業若しくは官公庁等での就労又は生産活動その他の地域社会と連携した活動を行い、当該活動の内容及び当該活動に対する当該事業者又は当該企業若しくは官公庁等の意見を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表していること。				
報告書の作成	●	有	無	※次ページに添付
企業等からの意見等	●	有	無	
公表の有無	●	有	無	
公表方法	●	ホームページに掲載 (アドレスを記載してください)		
		URL	<a href="http://blog.livedoor.jp/moyai_engawa/">blog.livedoor.jp/moyai_engawa/</a>	
	●	その他 (具体的な方法を記載してください)		
		具体的な方法	現在法人HPは改修中で多機能型事業所として放課後等デイサービスのえんがわにリンクを掲示しております。改修終了後、法人HPに移動掲示いたします。	

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	MOYAIステーションねむのき
住 所	北九州市八幡西区鉄王二丁目2番40号
電話番号	093-631-2111

事業所番号	4016801569
管理者名	日高 光起
対象年度	令和2年

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>NPO法人にこり 様からの委託を受け 令和2年度はクリーニング作業を実施 何かを作り出す成果ではありませんが 他企業の衣類や布団などを綺麗にして お渡しすることを生産活動をして実施している。</p> <p><small>※NPO法人にこり様は医療的ケア児専門の訪問看護ステーションや児童発達支援をされている企業です</small></p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>就労者にとっては地域の企業から仕事を受注し 作業を実施していることに関して 地域社会に必要とされているという意識の構築に繋げたい。 地域企業に関しては障害があっても働き場所があるという認識の構築に繋げたい。 特に今回は障がいを持たれている医療的ケア時専門の 訪問看護ステーションとの連携なのでご家族と本人にとって地域にとって 雇用場所があるという安心感を得て頂くきっかけ作りに一助したいと考えている。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>NPO法人にこり様は医療的ケア児の訪問看護等を実施している中 洗濯の業務をすることが時間的に困難な状況が続いていた。 医療機器を扱う上で衣類、その他のものについて「清潔」という条件は必要不可欠であり ねむのきの利用者様がクリーニング業務を受注することになり、その必要な条件が満たされていることをとて も嬉しく思われている。 また、ねむのきの利用者さんにとっても医療的ケア児達のために仕事をしている届ける先に子ども達がいると いう「誰かのために」という認識が芽生えており就労に対する意欲が向上している発言なども成果と言える。 今後の課題としては、にこりさんの洗濯物は衣類以外に寝具等もあることからより管理に気を付けて仕事の先 にある企業と対象者、地域のためにできることや注意点を共有して進めていくことだと考える。</p>	

連携先の企業等の意見または評価			
<p>元々は私たちが自分で洗濯していましたが、業務量も多く洗濯に割く時間が少なく困ってました。 洗濯物に関しては普段子ども達や訪問先でも使用するものもあり清潔を保つ必要があり連携してクリーニング業 務を実施して下さることはとても助かっています。 事業所に通う子ども達も病気や障がいを抱えていますが、ねむのきさんのように病気や障がいを抱えていても就 業の可能性を知り希望を持つことができました。 今後の連携強化に向けて、八幡西区に出来た新事業所での委託もお願いしようと考えております。</p>			
連携先企業名	NPO法人にこり	担当者名	平井 佳代